



先進事例の紹介

(奈良市)



コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)とは

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のこと。

⇒ 「学校運営協議会制度」は、次の法律に基づく制度で、主に3つの機能を持つ。

【地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第47条の6】 H29.3改正

教育委員会が、学校や地域の実情に応じて学校運営協議会を設置
= 学校の運営に関して協議する機関

- 校長が作成する学校運営の基本方針の承認をすること (必須)
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることができること
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べることができること

合議体

~~個人の意見を尊重~~

教育委員会
の下部組織

委員は特別職の非常勤公務員

コミュニティ・スクールの主なメリット

持続可能性

コミュニティ・スクール

地教行法に位置づけ

組織的・継続的な体制の構築

具体的な権限を有し
学校運営に参画

当事者意識・役割分担

基本方針の承認

目標・ビジョンを共有した協働活動

学校と地域とが、共通の目標等を共有し、その達成にむかって、ともに前進している実感によって、学校はよりよく発展していく。

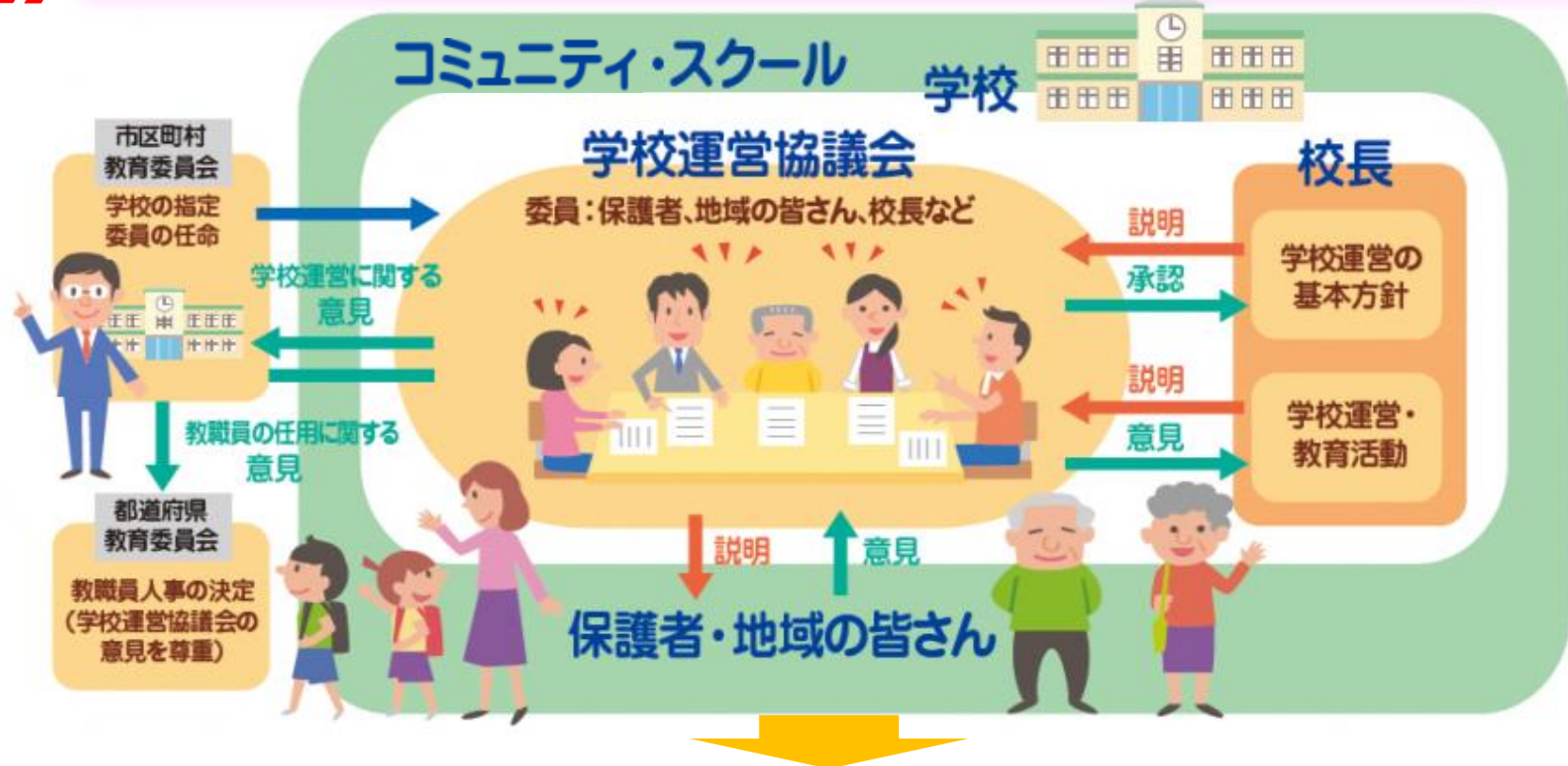
地域とともにある学校への転換

開かれた学校から更に一歩踏み出し、

地域の人々と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む

『地域とともにある学校』へと転換していくことを目指して、取組を推進していく必要。

》》 **コミュニティ・スクールは地域とともにある学校づくりの有効なツール**



コミュニティ・スクールは、育てたい子供像、目指すべき教育のビジョンを保護者や地域と共有し、目標の実現に向けてともに協働していく仕組み。

学校と地域の連携・協働体制が組織的・継続的に確立され、協働の基盤が確固たるものに。

奈良市のめざすコミュニティ・スクール

地域教育協議会

地域住民による学校支援活動が円滑に行われるための仕組み

奈良市では…

21中学校区すべてに、地域教育協議会を設置

- ・全中学校区ごとに地域教育協議会を設置
- ・地域の実情に合わせて様々な支援活動を実施
- ・各学校園には運営委員会を設置

学校運営協議会

学校運営に地域住民の声を反映させるための協議の場

奈良市では…

13校に、学校運営協議会を設置

- ・すべての小・中学校に設置予定
- ・運営協議会委員に地域学校協働活動推進員等を含む
- ・学校支援活動についても協議

地域教育協議会と学校運営協議会



車の「両輪」

2つの機能を有することで地域の中核としての学校へ

《 取組で大切にしていること 》

- ☆ 「学校づくり」と「地域づくり」の同時進行
学校がマグネットとなって地域がつながる
- ☆ 行事・イベント屋にならない
目的と手段を吟味して取り組む
- ☆ 検証しながら持続発展的に
管理のサイクル(RV・PDCA)を回す



地域教育協議会の地域分の主な取組

① ノーメディアデー（毎月3、17と夏期休業中）

メディアに接触する時間を見直し、家族団らんの時間を増やすことを意識した取組。

家族でがんばろう！

ノーメディアデー チャレンジカード

夏休みチャレンジ大作戦

9月1日 担任の先生に提出して

おうちの人と話し合って決めたチャレンジコースをA～Cの中から選んで○をつけましょう

学校園名

年

名前

①夏休み中にチャレンジする期間とコースに○をつけてください（*選んだ 曜日の月日を記入）

②7/27～8/2	③8/3～8/9	④8/10～8/16	⑤8/17～8/23	⑥
/	/	/	/	/
A	B	C		
☆	☆	☆	☆	☆

がんばってみよう！！

②7/27～8/2	③8/3～8/9	④8/10～8/16	⑤8/17～8/23	⑥8/24～8/30
/	/	/	/	/
A	B	C		
☆	☆	☆	☆	☆

しましたか？

②ペンきょう ③おてつだい

おうちの人からのひとこと

ごほうびシール

三笠中学校区地域教育協議会



コーディネーターによる集計作業、ご褒美シール

② ドッジボール親善交流大会(6月25日) 児童のニーズに応え開催、望ましい人間関係づくり




4小学校から
146名
の児童が参加



三笠中体育館で校区4小学校の混成チームで⇒**中一ギャップの解消**

③ 地域・教職員研修会、小中合同研修会（8月17日）

2016年度 地域・教職員研修会 小中合同夏期研修会



開催日 8月17日(水)

会場 はぐくみセンター

主催 三笠中学校区地域教育協議会・三笠中学校区コミュニティ・スクール推進委員会

学校と家庭、地域と一体となった取組を進め、それぞれが当事者意識で
中学校三年生の卒業の姿に責任を持ちましょう。

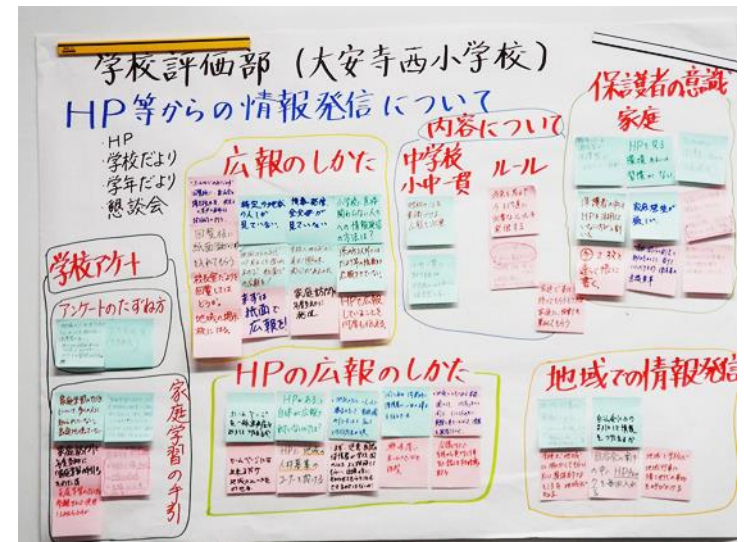
9:30 開会行事 ・開会あいさつ ・趣旨説明

10:00 各部会

- ・学校評価部 (8階中講座室2)
- ・地域連携部 (8階中講座室1)
- ・学び支援部 (8階コミュニケーションプラザ)
- ・育ち支援部 (8階多目的室)

11:30 各部会のまとめ ・各校区より発表 ・総括閉会のあいさつ

242名参加



④ 子ども未来会議(12月3日)

子どもと大人で討議、中学生が司会進行
存在感の醸成、コミュニケーション能力の育成

昨年度
240名参加



平成26年度 わたしたちの未来 ～「幸せ」について考えよう～
平成27年度 わたしたちの未来 ～「豊かさ」について考えよう～
平成28年度 自分を見つめなおす ～ 時、場、礼 ～

⑤ なら三笠まほろば文化祭(1月21日)

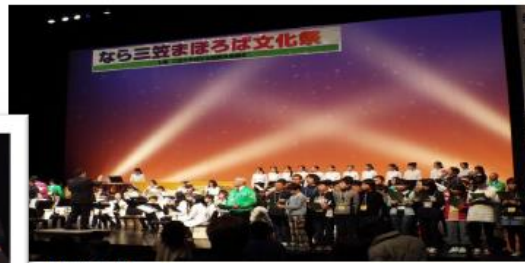
出会いと感動の体験、三笠中学校区の一体感醸成

昨年度2300名参加



第6回 なら三笠まほろば文化祭

と き : 平成28年1月23日(土) 開場12:00
と ころ : なら100年会館 大ホール 入場無料



【出演予定】

三笠中	榊井校区	大宮校区	大安寺西校区	佐保川校区
バトン部	T-Beat	大宮小学校4年生	大安寺小学校4年生	佐保川小学校4年生
吹奏楽部	つばいダンスクラブ	大宮幼稚園 全園児	大安寺西幼稚園 全園児	ウインズクラブ
	榊井小学校区 児童・PTA・地域	三笠・大宮保育園 5歳児	ラ・ブーケ	PL奈良MBA

皆様のご来場お待ちしております。



主催：三笠中学校区地域教育協議会



* 手づくりの幼・保・小・中・地域一体・・・文化交流会

* 中学生が司会と裏方役・・・社会体験、存在意識

地域で決める学校予算事業

	区 分	例	総 額
中学校区の事業費	A中学校区	90万円	320万円
学校・園の事業費	A中学校	70万円	
	B小学校	70万円	
	C小学校	60万円	
	D幼稚園	30万円	

- ・ 地域教育協議会と市との委託契約により実施
- ・ 地域の実態に応じて、使い道を決めることができる。
- ・ 地域教育協議会で協議し、地域分と学校園分を配分する。



声—こえ—



- 「学校のビジョン(校長先生の思い)を聞かせてもらったことで、子どもを育てていくチームの一員になれたと感じました。」(地域住民)
- 「子どもたちと関わることができ、いつも元気をもらっています。地域も明るくなってきました。」(地域住民)
- 「やらなければならない仕事も増えましたが、やらなくてもいい仕事も増えました。」(教師)
- 「異動で学校が変わったときに、改めて地域の方々の協力があって豊かな教育活動ができていたことに気付きました。」(CSから異動した教師)